

2021年度大学入学共通テスト英語認定試験及び国語の記述式問題の活用について

平成30年10月12日に公表した「2021年度入学者選抜方法の見直しについて」について、このたび、英語認定試験における出願資格の取扱い及び国語の記述式問題の活用についての詳細が以下のとおり決定しましたので、お知らせします。

1. 英語認定試験

(1) 出願資格

医学科・看護学科の一般選抜全志願者及び学校推薦型選抜全志願者に、**CEFRのA2レベル以上**に相当する英語力を出願資格として求めます。

(2) 確認方法

出願資格を下記のいずれかにより確認します。

- ① 大学入学共通テストにおける認定試験の成績（CEFR 対照表で A2 レベル以上に相当するもの）
- ② CEFR の A2 レベル以上に相当する英語力があると認められることが明記されている高等学校等による証明書
- ③ 何らかの理由で上記①②のいずれも提出できない者については、その理由を記した理由書

2. 国語の記述式問題の活用

記述式問題の段階的評価を点数化してマーク式問題の得点に加算して活用します。

配点等については、試行調査（プレテスト）等の結果を踏まえて検討し、決定次第公表します。

以上

平成31年4月9日
国立大学法人浜松医科大学